



1 夢が現実になる

下記は「ひすいこたろう著 心にズドンと響く運命の言葉」より抜粋したものです。

「夢のある人は手を上げて下さい。」

株式会社アントレプレナーセンター(旧就職予備校)代表取締役である福島正伸先生が、ある大学で講義をしたときのこと、生徒さんたちにそうたずねました。次々と手が上がります。

「社会問題を解決できるような仕事につきたい。」「老人福祉に興味を持っています。」

「若い人から年配者まで楽しめるテーマパークを創りたい。」などなど。

そこで福島先生は、こう言いました。

「じゃあ、みなさんはそのためにいま、どんな準備をしていますか。」

夢があっても、やりたいことがあっても、そのために今できることを何もしていない。それでは5年経っても、できるはずがないのです。

5年後にはかなえない夢があるなら、その準備には5年かかるということ。

だから、今日にもその準備に取りかかっているか、いなければいけないはずなのです。

実は僕にとっても、この名言は耳が痛い言葉だったりします。

まだ本を出す前のこと。

漠然と「本を出せたらいいな」と思っていた時期に、あるセミナーでそのことを話したところ、その場にいた年下の男性に、「もう、原稿書いたんですか。」と聞かれたのです。

「いや、まだ書いていません。」と答えると、「本を出したいと言っておきながら、まだ原稿を書いていないなんて、僕には意味がわかりません。あなたは本当に書きたいのですか。」と言われました。この一言にはカチンとききました。

「コンチクショー！」と思いながら…、でも彼の言うとおりでと思いました。

この一言が悔しくて、でも何をどう書けばいいのか、わからない。そこで、ログを立ち上げて、何でもいから書きはじめることにしたのです。

あえてあなたにも同じことを言わせてもらいます。

あなたの夢は何ですか。そのために、今日、何をしましたか。

えっ、何もやっていない。

……僕には意味がわかりません。

ね。「コンチクショー！」って、ちょっと思ったでしょ(笑)。

いまやっていないことは、将来もできない。 by 福島正伸

この文章を読んでどう思いましたか。夢は達成したい目標でもあります。目標を達成するために今、みなさんは何を頑張っていますか。きついから、時間がないから、後でやればいいなど言い訳をして後回しにしていますか。いざ、やらなければいけない時にできますか。終わった後に後悔しませんか。時間は前に進むだけで後ろには戻りません。この先、悔やむことがないように自分を甘やかさず、勉強や部活動、今できることを精一杯頑張ってください。

2 情報モラル教育講演会

9月22日（月）にNPO法人ネットポリス鹿児島から戸高成人さんを講師に招き、「情報モラル教育講演会」を実施しました。

インターネット上のトラブル、犯罪を例に違法コンテンツなどに適切に対処できる能力・ネット上で適切にコミュニケーションができる能力・プライバシー保護や適切なセキュリティ対策ができる能力を身につける必要性、被害に遭った場合の対処法、ライン上のトラブルやトラブルに遭わないための使い方、プライバシーポリシーについて学習しました。



携帯電話は日々進歩しており、ネット環境やアプリも充実しています。使い方も簡単で便利になっていますが、その反面、トラブルを起こしやすく、巻き込まれやすくなっています。一步使い方を間違えれば犯罪になりかねません。今の使い方でもいいのか、保護者とも話し合い改めて考えて下さい。

携帯電話

使い方より

使い道

[戸高 成人]

NPO法人ネットポリス鹿児島の相談窓口は下記の通りです。

メールアドレス： meyasubako@npk.from.tv

LINEアカウント： webpnpk (ID)

08083801973 (ダイヤル ※通話はできません)

3 今後の日程

- 9月25日（木）～10月 3日（金） 中間服移行期間
- 9月30日（火） 秋季地区大会
- 10月 1日（水） 中間考査時間割発表
- 10月 6日（月） 全体朝礼（表彰：地区大会）
- 10月 8日（水）～10月10日（金） 中間考査